

第90回 教育研究評議会記録

日時 平成24年1月18日(水) 午後1時00分～午後4時05分
場所 第1会議室
出席者 野口学長、富崎理事、中島理事、齊藤理事、三野文学部長、塚原理学部長、
今岡生活環境学部長、岩渕人間文化研究科長、内田、小路田、荒木、角田、三木、
増井、栗岡、棚瀬各評議員
列席者 今井監事、鈴木監事、外嶋総務・企画課長、大原研究協力課長、水谷財務課長、
人見施設企画課長、藤熊学務課長、渡邊学生生活課長、竹下入試課長

議事に先立ち、前回の記録を確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程の制定等について

(1) 国立大学法人奈良女子大学学則の一部改正(案)について

学長から、資料1-1により、学則改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、平成24年4月1日付けで施行することとした。

(2) 奈良女子大学研究倫理審査委員会規則の制定(案)について

富崎理事から、資料1-2により、規則制定の趣旨及び内容について説明があり、種々意見交換がなされ、審議の結果、研究倫理審査申請書様式の記載事項について、再度検討し再提案することとした。

2. 大学教員の再雇用運用方針について

学長から、資料2及び参考資料により、教員の再雇用運用方針の改正点について説明があり、審議の結果、これを承認し、本日付けで改正することとした。

3. 教育研究組織の見直しについて

学長から、平成24年度文部科学省関係予算は、国立大学の機能強化に向けた大学改革に対する支援に重点がおかれること等次年度以降の予算状況説明のあと、資料3により、本学教育研究組織見直し方針の確定内容について説明があり、このことについて質疑応答が行われ、審議の結果、原案のとおり承認し、今後各部局等において詳細を検討し、平成25年度の改組を目指して教育研究組織の見直しを具体的に推進することとした。

II 報告事項

1. 第95回役員会について

学長から、12月22日に開催された第95回役員会での報告事項について報告があった。

2. 国大協臨時学長等懇談会について

学長から、1月10日に開催された国立大学協会臨時学長等懇談会において、文部科学政務官等から説明のあった文部科学省関係の平成24年度政府予算案等について、国立大学改革の強化推進事業に対して重点的支援が行われること、また、就業力育成事業については、本年度限りで廃止となること等、資料4及び「高等教育局主要事項平成24年度予算(案)」により報告があった。

3. 平成23年度予算執行実績(平成23年12月分)について

財務課長から、資料5により平成23年12月現在の予算執行状況の報告があり、予算の早期執行について依頼があった。

4. 各室からの報告等

中島理事から、12月26日に開催したメンタルヘルスを含めた学生の健康管理体制についての検討会議の報告及び資料により1月17日に開催した学習支援室会議の報告があった。

5. その他

(1) 防災研修会について

齊藤理事から、防災訓練の一環として平成23年度防災研修会を1月24日に開催することについて資料6により案内があり、併せて出席について依頼があった。

(2) 講演会「国の研究資金制度の活用について」

富崎理事から、外部資金獲得の促進に向けた講演会「国の研究資金制度の活用について」を1月26日に開催することについて資料7により案内があり、併せて出席依頼があった。

このことに関連して、人間文化研究科長から、講演会の開催時間を考慮して当日開催する代議員会の開催時間を遅らせることにしたとの報告があった。

(3) その他

学長から、1月14日及び15日に実施された大学入試センター試験において、他大学において問題配付ミスが発生したことに触れ、本学ではミスなく実施できたことについて報告があり、教職員に対して謝辞があった。

このことに関連して、センター試験の実施方法について意見交換があった。

以上